

【岐阜県高山市×KNT-CTホールディングス】
「観光振興及び地域活性化に関する包括連携協定」を締結
～高山市の観光資源を活用した関係人口の増加と相互の情報共有により、社会が直面
する課題に対応し、地域の活性化と住民生活の向上に寄与していきます～

KNT-CTホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区 社長：小山 佳延）は、2025 年 10 月 10 日、岐阜県高山市と、高山市の観光資源を活用した、関係人口の増加と社会が直面する課題に対応し、地域の活性化と住民生活の向上に寄与することを目的とし、包括連携協定を締結し、同日、岐阜県高山市役所にて締結式を実施しましたので、お知らせします。

【包括連携協定の主な内容】

(1) 目的：

相互の緊密な連携のもと、高山市の観光資源を活用した関係人口の増加と相互の情報共有により、社会が直面する課題に対応し、地域の活性化と住民生活の向上に寄与することを目的とする。

(2) 連携・協力の内容：

- ①観光・イベントを通じた観光振興に関する事項
- ②産業・経済・文化・歴史・スポーツの振興に関する事項
- ③地域の魅力発信及び地域経済の活性化に関する事項
- ④国内外向けの旅行商品・観光商品の企画開発及び販路拡大に関する事項
- ⑤松本高山Big Bridge構想実現プロジェクトに関する事項
- ⑥その他目的達成に必要な事項



締結式の様子(写真 左:田中明 高山市長／右:小山佳延 KNT-CT ホールディングス社長)

【締結式でのコメント】

■岐阜県高山市 田中明市長

「コロナ後も順調に観光客数は回復しています。日本人も含め、住民の方々との交流の中で観光は生まれます。今ある伝統文化や景観は、全て地域の方がこれまで培ってこられたもの。それらにしっかりと興味を持ち、より高山に愛着を持ってもらう、数だけではない“バランスの取れた観光振興”を行っていく時期にきています。観光客と住民との調和。それらを進めていく上で大きな後押しになると思います。」

■KNT-CTホールディングス株式会社 小山佳延社長

「日本各地の自治体が交流人口を増やそうとしている中、高山市は本当に先鋭的な取り組みをされております。インバウンドを含めてしっかりと地域にお客様を送客することと、地域活性化も一緒に行っていきます。特に第1次産業の方々と観光を結び付け、観光業だけでなく地域全体が観光による恩恵を実感できるような状況を作ること、はわれわれ当社グループ全体の課題でもあります。是非一緒に汗を流させていただきたい。」

KNT-CTホールディングス株式会社は旅行事業を中心に国内外の多岐にわたる旅行関連事業を展開しており、特に近年では、観光庁事業である高付加価値なインバウンドモデル事業として松本・高山で展開されている事業に参画し、高山市街地におけるランドオペレーター事業体制の構築を行っております。

グループ会社であるクラブツーリズムは、国の地域活性化起業人制度による高山市役所への職員1名の派遣や各種商品造成を行い、近畿日本ツーリストは、更なる緊密な連携のため、同社高山営業所への職員の追加派遣も行っております。既に官民いずれも良好な関係の中で、連携を進めさせていただいております。

本連携協定を通して、今後も連携を強化し、高山市の観光資源を活用した関係人口の増加と、地域の活性化と住民生活の向上を目指して参ります。

＜リリースに関するお問い合わせ先＞

KNT-CTホールディングス株式会社

総務 CSR 部 TEL：03-5325-8547

〔近畿日本ツーリスト株式会社、クラブツーリズム株式会社は、KNT-CTホールディングスのグループ会社です。〕